

長谷川ゼミ主催 Okinawa's Day in Shiraume

戦後 70 年、普天間基地の辺野古移設問題、中央政府と沖縄県の対立、安全保障法制問題等が渦巻く社会状況・政治状況の中で、沖縄と出会った、沖縄と出会うゼミとして、「平和」について深く考える機会にしたいと企画しました。今、沖縄を考えると・沖縄を想うことは、沖縄の独自の課題を超えて、日本を、世界を、平和を、戦争を、悲しみを、喜びを、愛を、憎しみを根源的に問うこととなります。参加されたみなさんとごいっしょに考えていきたいと思っています。

time table

- 10：30～12：30 映画「ひまわり ～沖縄は忘れないあの日の空を～」(2013年作品)上映
12：30～13：30 休憩・昼食
13：30～13：50 長谷川ゼミ 4年生からのメッセージ
「沖縄への想い」(企画趣旨説明&沖縄ゼミ合宿報告)
13：50～17：00 講演&対談 ※「平和」を key word としたテーマで語り合います。
加藤彰彦氏 沖縄大学 前学長
汐見稔幸氏 白梅学園大学・白梅学園短期大学 学長
司会：長谷川俊雄 (白梅学園大学子ども学部 教授)

ゼミ 4年生・8名からのメッセージ

☆平和について考える。それは、現実にはしっかりと目を向け、そこから何かを感じるということから始まります。今回の企画が、お一人おひとりにとってそういった機会となればと思います。 **こんちゃん**

☆辛うじて戦後 70 年を迎えた日本。本州と同じように愛される土地が今、大変な状況を強いられています。大事な沖縄の将来のために歩み合えたら嬉しいです。 **おいちゃん**

☆沖縄といえばきれいな海と空。しかし、実際に足を運んでみるとイメージが大きく変わりました。日本の土地であるはずの沖縄ですが、本土と同じ扱いを受けていない現実を目の当たりにし、悲しくなりました。同じ日本なのに…。戦後 70 年となる今年、沖縄について、日本について、講演を通して考えてみませんか？

ふみおん

☆これからは沖縄だけの問題にしない。みんなで日本の未来について考えていくことが平和につながると思う。 **なつき**

☆大学三年生、ゼミ合宿で沖縄を訪れ、初めて沖縄に住む人の気持ちに目を向けました。私はないちゃー(内地の人)としてしか沖縄を見ていなかったことに気づき、問題意識の低さを痛感しました。私の感じたこの気持ちを、okinawa's day で少しでも伝えられたらと思います。みなさんでうちなー(沖縄の人)の気持ちに寄り添ってみませんか？ **さきてい**



☆知ることから始まる。私たちと沖縄の未来を考えませんか？ かりゆし teacher&かりゆし girls がお待ちしております ♪ **あやか**

☆みなさんがイメージする沖縄はどのようなものですか。戦後 70 年。他人事ではありません。知られていない沖縄について一緒に考えていきませんか。 **ちいちゃん**

☆難しいからよくわからないと避けては通れない道だと思います。 **はる**

《お問い合わせ先》

白梅学園大学子ども学部子ども学科
長谷川研究室
hato@shiraume.ac.jp